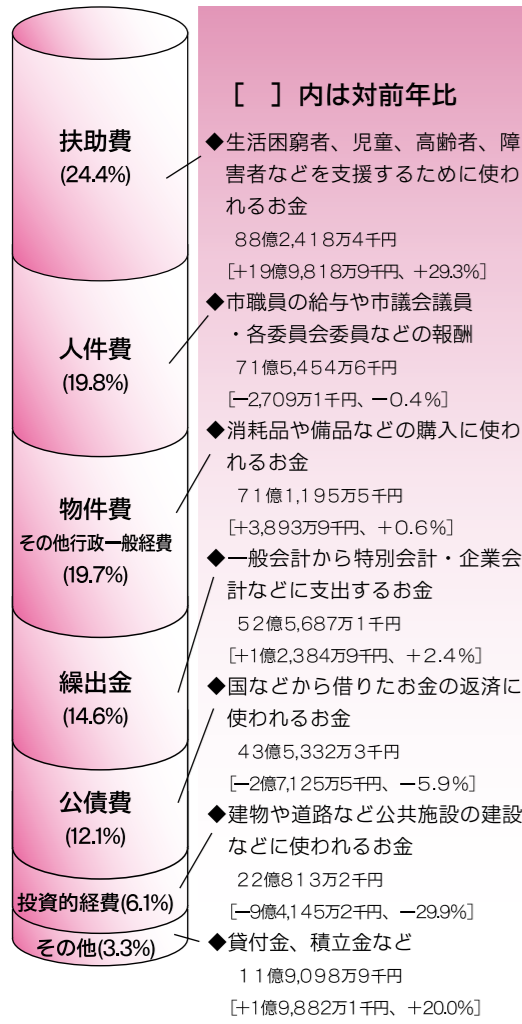


1. 人権が尊重され、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり
2. 良好な環境が整った、快適で安全・安心なまちづくり
3. 活力ある産業に満ちた、にぎわいあふれるまちづくり
4. 明日の彦根市を担う人を育(はくく)むまちづくり
5. 人とひととの交流をひろげ、市民文化を創造するまちづくり

「市民がつくる 安心と躍動のまち 彦根」を目指して 特集



使い方から見た一般会計

[ ]内は対前年比

- ◆生活困窮者、児童、高齢者、障害者などを支援するために使われるお金  
88億2,418万4千円  
[+19億9,818万9千円、+29.3%]
- ◆市職員の給与や市議会議員・各委員会委員などの報酬  
71億5,454万6千円  
[-2709万1千円、-0.4%]
- ◆消耗品や備品などの購入に使われるお金  
71億1,195万5千円  
[+3,893万9千円、+0.6%]
- ◆一般会計から特別会計・企業会計などに支出するお金  
52億5,687万1千円  
[+1億2,384万9千円、+2.4%]
- ◆国などから借りたお金の返済に使われるお金  
43億5,332万3千円  
[-2億7,125万5千円、-5.9%]
- ◆建物や道路など公共施設の建設などに使われるお金  
22億8,137万2千円  
[-9億4,145万2千円、-29.9%]
- ◆貸付金、積立金など  
11億9,098万9千円  
[+1億9,882万1千円、+20.0%]

特別会計

会計名	予算額	対前年度比
国民健康保険事業	88億 922万9千円	-0.6%
住宅新築ならびに改修資金貸付事業		廃止
下水道事業	57億6,410万3千円	-1.4%
休日急病診療所事業	5,970万円	+5.3%
老人保健事業	119万6千円	-95.6%
農業集落排水事業	3億1,289万2千円	+6.2%
介護保険事業	57億1,965万1千円	+5.7%
後期高齢者医療事業	9億6,463万5千円	+3.8%

企業会計

会計名	予算額	対前年度比
病院事業	103億3,401万6千円	-0.6%
水道事業	33億1,913万4千円	-8.8%

平成22年度の一般会計の予算規模は、昨年度の当初予算と比べて、32%の増加となりましたが、国の新施策である「子ども手当」に関連する経費を除くと、1.2%の減少となり、緊縮型の予算となりました。

歳入では、世界規模での金融危機から、景気は持ち直してきているものの、失業率は高水準で推移し、依然として厳しい状況であり、個人市民税、法人市民税ともに景気後退の影響を受け、大幅な減額になると見込んでいます。

また、実質公債費比率は、引き続き基準の18.0%を上回っていることから、国の財源手当にかかる市債を除き、新たな市債の発行をできる限り抑制し、公債費負担の適正化に努めました。

一方、歳出では、昨年度から継続して緊急経済・雇用対策事業を行い、地域経済の活性化や雇用不安の解消に取り組むほか、定住自立圏構想先行実施団体の中心市として、関係町との連携を図りながら各種施策を展開します。また、定員適正化計画に基づき、職員の退職補充を必要最小限にとどめるなど総人件費の抑制に努めました。

この特集では、平成22年度予算の概要と、主な事業を紹介します。

問い合わせ先 困窮相談課 30-6107番、FAX 22-13998番

予算総額 **713億8,455万6千円** (前年度に比べて1.3%増加)

一般会計 **361億円** (前年度に比べて3.2%増加)

特別会計 **216億3,140万6千円** (前年度に比べて0.9%増加)

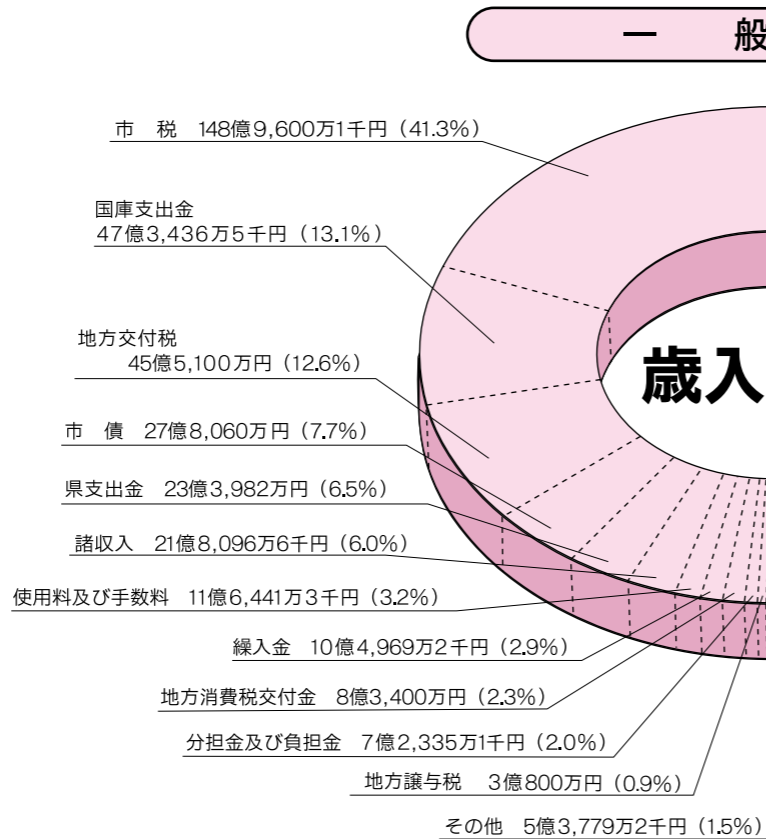
企業会計 **136億5,315万円** (前年度に比べて2.7%減少)



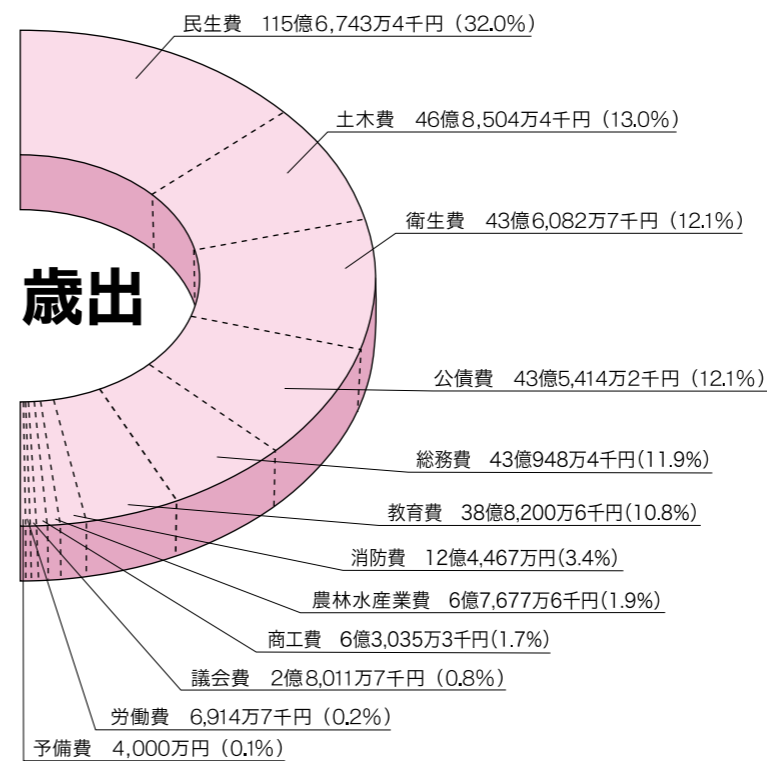
平成22年度予算

用語の説明(歳入)

- 市税 皆さんから市に納めていただく税金
- 国庫支出金・県支出金 特定の目的の財源として国・県から交付されるお金(補助金など)
- 地方交付税 所得税など国が徴収した税金の中から、市の財政状況に応じて国から交付されるお金
- 市債 大きな事業を行うために国などから借り入れるお金
- 《平成22年度末残高見込額323億8,406万9千円》
- 諸収入 他の収入科目に含まれない収入(消防の受託事業収入など)
- 使用料及び手数料 施設の使用時や住民票などの証明書の交付時などに皆さんが納めるお金
- 繰入金 特定の目的のために積み立てているお金を取り崩して使うお金
- 地方消費税交付金 国が徴収した消費税の一部から市へ交付されるお金
- 分担金及び負担金 市が行う事業によって特に利益を受ける人や団体が納めるお金
- 地方譲与税 国が国税として徴収した税金のうち、地方に配分されるお金



一般会計



用語の説明(歳出)

- 民生費 福祉や医療の充実などのために使われるお金
- 土木費 道路や橋、公園などの施設整備に使われるお金
- 衛生費 健康診断や予防接種、ごみの収集・処理などに使われるお金
- 公債費 大きな事業を行うために国などから借りたお金の返済に使われるお金
- 総務費 市税、選挙、戸籍の事務や、市政の推進を図る計画を作るために使われるお金
- 教育費 小・中学校などの教育や文化、スポーツの振興のために使われるお金
- 消防費 市民の安全を守るため、消防や防災対策に使われるお金
- 農林水産業費 農林水産業の振興のために使われるお金
- 商工費 商工業や観光の振興のために使われるお金
- 議会費 市議会を運営するために使われるお金
- 労働費 働く人たちの福祉などのために使われるお金
- 予備費 緊急の支出などに備えるお金